

KBF ニュースレター

第7号

NPO法人九州バイオマスフォーラム

〒869-2237 熊本県阿蘇市一の宮町宮地 5816 TEL:0967-22-1013 FAX:0967-22-1014

<http://kbf.sub.jp/> kbf@aso.ne.jp 平成20年10月 KBF事務局発行



新任理事長の挨拶

今期の新理事長になりました薬師堂謙一です。初代の木田理事長から、大津理事長と引き継がれ、3代目になります。今までは理事をしていましたが、理事長の職務は初めてですので、色々といいたらないこともあると思いますがよろしくお願いいたします。

さて、九州バイオマスフォーラムの活動内容は、設立当初の「バイオマスの普及・啓発事業」から始まり、阿蘇の野草利用などを中心に活動を進めてきました。一昨年からは大型事業としてNEDOの「バイオマスエネルギー地域システム化実験事業」の補助金により「エネルギー資源としての阿蘇の野草の収集運搬（阿蘇市のアゼリアで温泉プールの熱源）」を開始しました。また、昨年度は九州農政局の「平成19年度地域バイオマス発見活用促進事業」で九州全域のバイオマス賦存量調査や、バイオディーゼル燃料（BDF）などの普及キャラバンを実施しました。

これらの大型補助事業をとれたことは、職員の給与を払えるようになったなどKBFの経営にとっては良かったのですが、急激に事業が拡大したため、大型事業をこなすのに精一杯で、草の根的なバイオマス普及活動が手薄になったのはいなめません。また、NEDOの補助事業は平成21年度で終了するため、当初計画していた「草流通センター」は22年度の立ち上げに向け、野草の収集や流通について関係者の皆様の協力のもと準備を進める必要があります。

昨今のガソリンや食品価格の値上げにより、ある意味で「バイオマス」の名前は一般化し、「地球温暖化対策」として何らかのことをしなければならないという意識は広く定着したのではないのでしょうか。様々な団体が、バイオマスの利活用に向けて活動しています。南阿蘇村では、菜種栽培を本格化したいという動きもありますし、阿蘇市でも本年度バイオマスタウン構想が策定されます。BDFにしろ、ペレット燃料利用にしろ、草の根的な普及活動が重要になります。KBFの活動を活性化するため、会員の皆様から様々な提案や要望を上げていただくようお願いいたします。また、KBFには様々な分野の企業会員の方も参加されています。交流会を開催するなど、連携を密にしてバイオマス利活用を進めていきたいと考えていますので、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



スタッフ紹介：奈良 幹

はじめまして。この7月から事務局次長としてKBF事務局の一員に加わりました奈良と申します。

前職では、環境に関するシンクタンクに10年勤め、主に植生・植物相に関する環境調査・保全計画業務に携わっていました。バイオマス利活用とその普及啓発も環境保全につながるの思いから、KBFの活動を盛り上げていきたい所存です。どうぞ、よろしくお願いいたします。



スタッフ紹介：影沢 裕之

こんにちは。再び帰ってきました！昨年はエコキャラバン隊などを経験させてもらいました。キャラバン隊の様子が番組になったDVDを同封しましたので、ご覧ください。

今年度は野草紙プロジェクトなどに関わらせてもらっています。

趣味は自称サッカー（最近は疎遠・・・）、自然観察、読書です。これからもよろしくお願いいたします。



●草本系バイオマスのエネルギー化実験事業

阿蘇では秋も終わりに差し掛かり、もうすぐ冬に入ろうとしています。11月に入りますと、エネルギー用の草の収穫がはじまります。9月から10月までは、飼料用の草が刈り取られますが、11月に入ると草が固くなり、栄養分も少なくなるので、牛の嗜好性が落ちるために飼料には適さなくなります。その余った草をエネルギー用に利用しています。昨年の冬は、雨が多くてエネルギー用の草の水管理に苦労しました。また、未利用となっていた草地を刈ると、空き缶や牧柵に使われていた鉄条網などの異物が多く、プラントの稼働にトラブルを起こしました。今年は、そうした水分や異物対策を実施しながら採草作業を行う予定です。12月に現地見学ツアーを開催する予定ですので、よろしければご参加ください。(記：中坊)

●紙プロジェクトの近況報告

名刺や卒業証書として使える紙作りに成功しました。A3サイズの卒業証書はプリンタでの印刷でも、墨で書いてもきれいに仕上がります。名刺もKBFのプリンタで印刷可能で、希望があれば受注生産が可能な体制が作れるように目下準備中です。名刺を使うことが草原保全につながり、卒業証書を自分たちで作ることで、草原を大切にしようという思いを育てるために、野草紙プロジェクトはこの取り組みへの参加校を募集しています。現在4校が参加表明していただきました。また8月31日はゆたつと村で修学旅行生の紙漉き体験、同日モーモーフェスタというイベント会場で無料紙漉き体験を行い大盛況でした。今後は学校ワークショップを阿蘇市内の坂梨小、山田小、中通小、南阿蘇村の両丙小学校で開催予定です。今回、野草紙で作った名刺を同封しましたので、紙の質感をぜひ一度お手に取って確かめてください。(記：井芹)



●「エコデリ 2008」準備中です。

昨年は「ぐるっと九州エコキャラバン」と題して、ミュージシャンと一緒に九州を一周しながらバイオマスの普及啓発の旅をしました。今年は「エコデリ 2008」～エコロジーな体験をデリバリーします～と題して、バイオマスやBDFについて知るきっかけをあちこちで作って回れるように計画中です。プログラムの内容としてはBDFカート試乗会や野草紙作りにBDF精製実演などを行い、昨年は車が大きすぎて行けなかったような場所にも行けるよう、細かなニーズに対応すべく影沢隊長とプランニングしています。まだスポンサー集めやプログラムの内容策定の段階ですが、ご意見・ご要望があれば、ぜひKBF事務局までご連絡ください。エコデリのイベントに参加した人たちが「バイオマスっておもしろい!」と感じてもらえるように企画しますので、会員の皆様のご意見をぜひお寄せください。(記：井芹)

●臨時総会のお知らせ

平成20年6月7日に開催された第5期通常総会で承認された収支予算に大幅な変更があったため、下記のとおり臨時総会を開催致します。ご多忙のところ恐縮ですが、出席をお願いいたします。

名称：第6期臨時総会

日時：2008年11月9日(日) 13:30~15:00

場所：オークスプラザ 大ホール(大津町)

正会員で出席できない方は、同封の委任状(ハガキ)の提出をお願いいたします。

●会費納入のお願い

今年度の会費納入がまだお済みでない方は、同封の振込用紙にて更新手続きをお願いします。

○個人正会員・・・1口 ¥12,000

○団体正会員・・・・・・1口 ¥12,000 (2口以上)

○個人賛助会員・・・・・・1口 ¥3,000

○団体賛助会員・・・・・・1口 ¥20,000

○学生ボランティア会員・・・・・・ 無料

お問い合わせ先：KBF事務局

IP電話：050-3305-6577 メール：kbf@aso.ne.jp

●編集後記：会報の発行が滞りがちで大変申し訳ありません。掲載内容についてもより専門性が高い内容や鮮度の高い情報を掲載したいと考えております。そこでまずはホームページをリニューアルしました。今後の展開にご期待ください。また会報へのご意見・ご感想をお待ちしています。(文責：井芹)